

## 低炭素社会実行計画参加者リスト

日本ガス協会

企業名	事業所名	業種分類	CO2算定排出量※
北海道ガス株式会社	石狩LNG基地	25	51,197(t-CO2)
仙台市ガス局	港工場	25	5,313(t-CO2)
東京ガス株式会社	根岸LNG基地	25	28,108(t-CO2)
	袖ヶ浦LNG基地	25	33,370(t-CO2)
	扇島LNG基地	25	95,337(t-CO2)
	日立LNG基地	25	16,809(t-CO2)
清水エル・エヌ・ジー株式会社 ※静岡ガス(株)製造委託先	袖師基地	25	19,611(t-CO2)
東邦ガス株式会社	知多緑浜工場	25	25,004(t-CO2)
	知多LNG共同基地	25	10,889(t-CO2)
	四日市工場	25	21,729(t-CO2)
	知多熱調センター	25	4,282(t-CO2)
大阪ガス株式会社	泉北製造所 第一工場	25	39,469(t-CO2)
	泉北製造所 第二工場	25	53,571(t-CO2)
	姫路製造所	25	14,220(t-CO2)
広島ガス株式会社	廿日市工場	25	12,261(t-CO2)
	広島ガス備後工場	25	1,686(t-CO2)
山口合同ガス株式会社	柳井工場	25	8,334(t-CO2)
ひびきエル・エヌ・ジー株式会社 ※西部ガス(株)製造委託先	ひびきLNG基地	25	7,065(t-CO2)
その他			
上記掲載事業者を含む全参加事業者は別紙1-1参照	別紙1-1参照	25	

## ○注意点

・計画参加企業名及び業種分類について記載。

※以下の事業者・事業所については、地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法、平成10年法律第117号）の規定により、行政に報告した「エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素」の算定排出量を記載。

①全ての事業所の原油換算エネルギー使用量合計が1,500kl/年以上となる事業者（省エネ法の特定事業者）

②原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年以上となる事業所（省エネ法のエネルギー管理指定工場等）

※温対法の温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度において、非開示とされた事業所においてはCO2算定排出量の記載は不要。

※原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年未満の事業所については、事業所名を含め記載不要。

## ○業界分類

- (1)パルプ (2)紙 (3)板紙 (4)石油化学製品
- (5)アンモニア及びアンモニア誘導品 (6)ソーダ工業品 (7)化学繊維
- (8)石油製品（グリースを除く） (9)セメント (10)板硝子 (11)石灰
- (12)ガラス製品 (13)鉄鋼 (14)銅 (15)鉛 (16)亜鉛
- (17)アルミニウム (18)アルミニウム二次地金 (19)土木建設機械
- (20)金属工作機械及び金属加工機械 (21)電子部品 (22)電子管・半導体素子・集積回路
- (23)電子計算機及び関連装置並びに電子応用装置 (24)自動車及び部品（二輪自動車を含む）
- (25)その他

## 各企業の目標水準及び実績値

日本ガス協会

※独自に目標を設定している企業について、目標及び実績値を記載。

企業名	目標指標	基準年度	目標水準	基準年度比削減率	
					2020年度
北海道ガス	エネルギーの使用に係る原単位	前年度	エネルギーの使用に係る原単位を前年度比1%以上削減する。		
仙台市ガス局	・CO2排出量 ・エネルギーの使用に係る原単位	・2010年度 ・過去5年間平均	・2010年度比で年1%以上削減する。 ・改正省エネ法に基づき、エネルギー消費原単位を過去5年間平均で1%以上削減する。		
北陸ガス	CO2排出量	前年度	本社における電気、ガスの使用により発生するCO2排出量が前年度実績を上回らないようにする。		
京葉ガス	エネルギーの使用に係る原単位	前年度	エネルギー使用の合理化についてエネルギー指標原単位を対前年比1%以上低減させる。		
東京ガス	お客さま先でのCO2排出抑制量	2011年度以降の取り組みにおいて	800万トン		
東京ガス	LNG基地の製造原単位(エネルギー使用/ガス製造量)	2011年度以降の取り組みにおいて	250GJ/百万m3		
東京ガス	地域冷暖房の熱販売原単位(エネルギー使用量/熱販売量)	2011年度以降の取り組みにおいて	1.19GJ/GJ		
東京ガス	事業所エネルギー使用原単位[GJ/m2]	2011年度以降の取り組みにおいて	1.71GJ/m2		
静岡ガス	総合エネルギー使用量(熱量)	前年度	本社(本館/東館)の建物における総合エネルギー使用量(熱量)を3カ年平均以下		
東邦ガス	CO2原単位(床面積あたり)		オフィスのCO2原単位を79.8t-CO2/千m2以下にする		
東邦ガス	都市ガス工場のCO2原単位	2009年度	11.5 t-CO2/百万Nm3以下	▲19.1% (9.3 t-CO2/百万Nm3)	
大阪ガス	都市ガス事業におけるガス製造量あたり環境負荷金額換算値	2008年度	14.2円/千m3以下(2020年度)	14.0円/千m3 (2008年度比25%減)	
広島ガス	エネルギーの使用に係る原単位	前年度	オフィスの過去5年間の前年比エネルギー使用原単位平均を1%以上削減する		
山口合同ガス	エネルギーの使用に係る原単位	5年間	原単位1%以上削減		1%
四国ガス	エネルギーの使用に係る原単位	前年度	事業所ごとのエネルギー使用原単位を対前年比1%以上削減することを目標としている。		
西部ガス	CO2原単位(床面積あたり)	2016年度	オフィスの床面積あたりのCO2排出量を2016年度実績(52.5kg-CO2/m2)から毎年度1%削減		14%

前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標				
2. 目標水準				
3. 前提条件				
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱				
6. 業界間バウンダリー				

※※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。前年度からの変更点のみならず、過去の変更情報がある場合、変更情報を累積して記載し、遡って確認できるようにすること。また、行は必要に応じて追加すること。



生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO<sub>2</sub>排出量、CO<sub>2</sub>排出原単位の実績と見直し

指標	単位等	実績																				見直し・BAU水準・BAU比削減目標						
		1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度	2030年度
生産活動量	(百万m <sup>3</sup> (41.8605MJ/Sm <sup>3</sup> ))	15880.0	22760.0	23120.0	24410.0	25350.0	25740.0	27920.0	28977.0	30793.0	33301.0	34875.0	37057.0	35161.0	36948.9	37771.2	37907.8	41151.8	41904.2	41267.4	43764.3	43201.8	40882.3	39209.0	38331.2	0.0	0.0	
	見直し比(2020年目標)																								0.0	0.0		
	見直し比(2030年目標)																											
エネルギー消費量	熱量換算ベース	25870.8	21521.6	19707.0	18409.4	16779.9	14695.9	13290.5	11610.2	10927.5	9547.8	8109.5	8194.2	7734.7	7398.8	7354.9	7226.0	7057.9	8057.0	8512.5	8143.0	8577.1	8720.6	8530.1	8392.1	8463.3	0.0	0.0
	うち購入電力量	72662.4	68758.7	69644.4	70174.9	67858.3	63263.6	61489.8	56679.9	56903.5	53067.6	49951.6	50720.7	49288.7	46031.7	45380.3	43370.9	43499.8	51072.8	56009.4	58096.1	58602.5	59174.1	59240.3	56570.9	55734.9		
	熱量換算ベース																								0.0	0.0		
	進捗率/達成率(2020年度)																											
	進捗率(2030年度目標)																											
	想定比																											
	業界指定ケース	BAU (万t-CO <sub>2</sub> )	130.5	106.8	96.4	91.0	82.2	71.0	63.0	54.1	50.2	43.1	34.9	34.9	32.5	31.0	30.9	30.5	29.6	33.7	36.0	34.1	35.6	36.3	35.6	33.7	33.4	0
業界指定ケース	BAU比削減量(万t-CO <sub>2</sub> )																								0	0		
進捗率/達成率(2020年度)																												
進捗率(2030年度目標)																												
想定比																												
エネルギー原単位	熱量換算ベース	1.629	0.946	0.852	0.754	0.662	0.571	0.476	0.401	0.355	0.287	0.233	0.221	0.217	0.210	0.199	0.191	0.186	0.196	0.203	0.197	0.20	0.20	0.21	0.21	0.22	0.0	0.0
	熱量換算ベース																								0.0	0.0		
	進捗率/達成率(2020年度)																											
	進捗率(2030年度目標)																											
	想定比																											
CO <sub>2</sub> 原単位	業界指定ケース	0.008	0.005	0.004	0.004	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.0	0.0
	業界指定ケース																								0.0	0.0		
	進捗率/達成率(2020年度)																											
	進捗率(2030年度目標)																											
	想定比																											
カバー率実績(企業数)		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
生産活動量	(百万m <sup>3</sup> (41.8605MJ/Sm <sup>3</sup> ))																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費量	熱量換算ベース 実績(TJ)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO <sub>2</sub> 排出量	業界指定ケース 実績(万t-CO <sub>2</sub> )																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー原単位	熱量換算ベース 実績(ト)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO <sub>2</sub> 原単位	業界指定ケース 実績(ト)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カバー率(企業数)		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

【備考】  
 ※進捗率/達成率：2020年度、2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。進捗率/達成率【BAU目標】=（当年度のBAU-当年度の実績水準）/（2020年度・2030年度の目標水準）×100（%）  
 ※想定比：当年度について予め想定した水準を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【BAU目標】=（当年度のBAU比削減実績）/（当該年度に想定したBAU比削減量）×100（%）  
 ※カバー率実績（企業数）：カーボンニュートラル行動計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合





実施した対策、投資額と削減効果										
	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		(年間)		(投資期間全体)	
					数量	単位	数量	単位	数量	単位
2019年度 まで	1	隣接する廃棄物処理場の廃熱利用	隣接する廃棄物処理場の廃熱をLNGの気化に利用		8	億円	6,848	t-CO2		
	2	隣接する発電所の廃熱利用	隣接する電力事業用発電所の廃熱をLNGの気化に利用				6,082	t-CO2		
	3	コージェネレーションの導入	電力と廃熱の有効利用				971	t-CO2		
	4	BOGの有効利用	LNGタンクより発生するBOGを原料ガスとして全量処理				600	t-CO2		
2020年度	1	隣接する発電所からの廃熱利用（発電機増設分）	隣接する発電事業用発電所の廃熱をLNG気化に利用		1	億円	941	t-CO2		
	2	ポンプ類の運用見直し	海水ポンプ、LNGポンプの運転台数削減など				154	t-CO2		
	3	電気設備の更新	高効率機器への更新による電力使用量削減				132	t-CO2		
	4	高効率照明の導入	構内水銀灯のLED化				6	t-CO2		
	5							t-CO2		
2021年度	1	電気設備の更新	高効率機器への更新による電力使用量削減		1	億円	375	t-CO2		
	2	蒸気配管の引き直し	配管延長の削減による蒸気使用量削減				327	t-CO2		
	3	ポンプ類の運用見直し	海水ポンプ、LNGポンプの運転台数削減など				97	t-CO2		
	4	高効率照明の導入	構内水銀灯のLED化				41	t-CO2		
	5	空調設備の更新	高効率機器への更新による電力使用量削減				5	t-CO2		
2022年度	1	BOG圧縮機の運用見直し	運転時間や送出圧力見直しによる電力使用量削減		1	億円	103	t-CO2		
	2	ポンプ類の運用見直し	海水ポンプ、LNGポンプの運転台数削減など				68	t-CO2		
	3	高効率照明の導入	構内水銀灯のLED化				21	t-CO2		
	4	電気設備の更新	高効率機器への更新による電力使用量削減				5	t-CO2		
	5	空調設備の更新	高効率機器への更新による電力使用量削減				5	t-CO2		

※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3～5つ程度記載。

※2 対策実施率は、業界内での対策の実施状況（最新設備の導入率等）を記載。

※3 2020年度実施の対策は必ず記入すること。





業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果							
	対策項目	削減効果					
		CO2削減量 (t-CO2/年)			エネルギー削減量 (MJ/年)		
		2020年度	2020年度まで	2021年度以降	2020年度	2020年度まで	2021年度以降
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	25	69	20	521,928	1,422,676	403,860
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底化	2	15	2	51,233	312,444	50,985
	照明のインバーター化	14	455	19	288,773	9,336,611	386,427
	高効率照明の導入	185	576	525	3,786,871	11,814,927	10,768,941
	トイレ等の照明の人感センサー導入	1	7	1	21,888	136,224	23,832
	照明の間引き	0	11,195	0	0	229,502,753	0
	合計	228		567			
空調設備	冷房温度を28度設定にする	73	242	56	1,495,303	4,958,820	1,157,043
	暖房温度を20度設定にする	49	169	37	1,003,995	3,458,144	764,314
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	0	51	2	0	1,042,545	31,680
	空調機の外気導入量の削減	0	59	4	0	1,207,009	76,959
	氷蓄熱式空調システムの導入	0	0	0	0	0	0
	合計	122		99			
エネルギー	業務用高効率給湯器の導入	38	38	61	783,100	783,100	1,252,960
	太陽光発電設備の導入	56	1,316	43	1,149,921	26,972,766	882,000
	風力発電設備の導入	0	0	0	0	0	0
	合計	94		104			
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	0	5	0	1,201	98,718	744
	エレベータ使用台数の削減	0	103	0	0	2,104,872	0
	自動販売機の夜間運転の停止	1	7	2	20,183	148,005	47,093
合計	1		2				
総計	445		773				